

(様式 1-3)

山田町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	33	事業名	大沢地区道路事業②	事業番号	D-1-7
交付団体	町		事業実施主体 (直接/間接)	町 (直接)	
総交付対象事業費	180,000 (千円)		全体事業費	180,000 (千円)	
事業概要					
大沢地区の市街地再編に伴う幹線道路の整備 (川向下条線 L=0.94km)					
【山田町復興計画】					
■ (P18) 5-1. (2) .④市街地・集落間を連絡する道路の整備					
(平成30年10月10日)					
事業進捗に伴い、全体事業費を240,000千円から180,000千円に減額。					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成24年度>					
地形・路線測量、基本・詳細設計、用地調査・測量、用地交渉・取得					
<平成25年度>					
工事開始 (H31完了予定)					
東日本大震災の被害との関係					
大沢地区では、東日本大震災により、防潮堤約170mが崩壊し、その結果、地区内の435棟が全壊し、121名の死亡者が発生した。このことから、大沢地区では、防潮堤の整備等による居住地の安全性確保を図り、新たな幹線道路や、低地部から高台に向かう避難道路を複数配置することを計画している。本事業は、大沢地区の市街地再編に伴い、国道45号線と浜川目地区を連絡する道路を幹線道路と位置付け、整備する事業である。					
※区域の被害状況も記載して下さい。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし					

※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

山田町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	52	事業名	織笠地区防災集団移転促進事業	事業番号	D-23-6
交付団体		町	事業実施主体（直接/間接）	町（直接）	
総交付対象事業費		10,872,000（千円）	全体事業費	10,414,857（千円）	
事業概要					
高台宅地整備（17.4ha）					
【山田町復興計画】					
■（P13）5-1.（1）.②.○安全な居住地の整備					
（事業間流用による経費の変更）（平成30年1月17日）					
工事が進捗し執行残が見込まれるため、D-1-18北浜・山田地区道路事業へ457,143千円（国費：H23繰越予算400,000千円）を流用。これにより交付対象事業費は10,872,000千円（国費：9,513,000千円）から10,414,857千円（国費：9,113,000千円）に減額。					
当面の事業概要					
＜平成24年度＞					
事業準備（法定手続き、合意形成等）、測量、工事設計、用地取得、補償					
＜平成25年度＞					
工事設計、用地取得、工事開始					
＜平成26年度＞					
工事設計、工事					
＜平成27年度＞					
工事、移転開始					
＜平成28年度～32年度＞					
工事、移転開始工事、移転開始、移転促進区域内の宅地等買収、移転費補助、建設補助（利子補給）					
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災において、山田湾に面した織笠地区では、波高約9mの津波により防潮堤や河川堤防が破壊され、その結果477棟が全壊、106名の死亡者が発生するという事態が生じた。					
本事業は、織笠地区住民の安全を確保することを目的に、新たに高台宅地を造成し、集団移転を行うものである。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし					
※効果促進事業等である場合には以下の欄に記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					

基幹事業との関連性

(様式 1-3①)

山田町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	53	事業名	船越・田の浜地区防災集団移転促進事業	事業番号	D-23-7
交付団体	町		事業実施主体 (直接/間接)	町 (直接)	
総交付対象事業費	10,376,000 (千円)		全体事業費	10,053,328 (千円)	

事業概要

高台宅地整備 (18.0ha)

【山田町復興計画】

■ (P13) 5-1. (1) . ②. ○安全な居住地の整備

※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください

(事業間流用による経費の変更) (平成30年10月10日)

工事が進捗し執行残が見込まれるため、D-4-20 災害復興公営住宅整備事業へ 322,672 千円 (国費 : H23 繰越予算 282,338 千円) を流用。これにより交付対象事業費は 10,376,000 千円 (国費 : 9,079,000 千円) から 10,053,328 千円 (国費 : 8,796,662 千円) に減額。

【事業を以下のとおり区分して実施】

事業費総括表

事業の種類 (細目)	各年度の総事業費					全体事業費
	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	
用地の買収事業 (I 期)			(50,072) 57,227			(50,072) 57,227
住宅団地用地取得及び造成 ほか		(249,375) 285,000	(4,964,553) 5,673,773	(3,815,000) 4,360,000		(9,028,928) 10,318,773
計		(249,375) 285,000	(5,014,625) 5,731,000	(3,815,000) 4,360,000		(9,079,000) 10,376,000

※交付金交付額を上段に括弧書きし、交付対象事業費を下段に記載

当面の事業概要

<平成24年度>

事業準備 (法定手続き、合意形成等)、測量、工事設計、用地取得、補償

<平成25年度>

用地取得、埋蔵文化財本調査、工事開始

<平成26年度>

埋蔵文化財本調査、工事

<平成27年度>

工事、移転開始

<平成28~32年度>

工事、移転開始、公園整備、移転促進区域内の宅地等買収、移転費補助、建設補助（利子補給）

東日本大震災の被害との関係

東日本大震災において、船越湾に面した船越・田の浜地区では、波高約9m～18mの津波により、防潮堤や河川堤防が破壊され、その結果、船越地区で132棟が全壊し55名の死亡者が発生、田の浜地区においては324棟が全壊し115名の死亡者が発生するという事態が生じた。

本事業は、船越・田の浜地区住民の安全を確保することを目的に、新たに高台宅地を造成し、集団移転を行うものである。

関連する災害復旧事業の概要

なし

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号

事業名

交付団体

基幹事業との関連性

(様式 1-3 ①)

山田町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成30年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	54	事業名	小谷鳥地区防災集団移転促進事業	事業番号	D-23-8
交付団体	町	事業実施主体(直接/間接)	町		
総交付対象事業費	461,000(千円)	全体事業費	461,000(千円)		
事業概要					
高台宅地整備(0.8ha)					
【山田町復興計画】					
■(P13)5-1.(1).②.○安全な居住地の整備					
当面の事業概要					
<平成24年度~31年度>					
測量・設計、用地取得・補償、工事、移転促進区域内の宅地等買収、移転費補助、建設補助(利子補給)等					
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災において、小谷鳥地区では、漁港周辺で波高約18m、遡上高で約25mの津波により防潮堤が破壊され、壊滅的な被害を受けるという事態が生じた。本事業は、小谷鳥地区の防災性を向上し住民の安全を確保することや漁業集落としての再生を目的として、新たな高台宅地造成・集団移転、安全・安心な居住環境を確保するための地盤嵩上げなどにより災害に強い漁村づくりを図るものである。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	

(様式 1-3)

山田町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

第22回：平成30年12月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	76	事業名	山田地区都市再生区画整理事業 (被災市街地復興土地区画整理事業)	事業番号	D-17-6
交付団体	町		事業実施主体 (直接/間接)	町 (直接)	
総交付対象事業費	10,228,600 (千円)		全体事業費	10,228,600 (千円)	
事業概要					
土地区画整理事業 (20.3ha)					
【山田町復興計画】					
■ (P13) 5-1. (1) . ②. ○安全な居住地の整備					
(平成30年10月10日)					
事業進捗に伴い、全体事業費を10,458,000千円から10,228,600千円に減額。					
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください					
当面の事業概要					
<平成 24 年度>					
事業準備 (法定手続き、合意形成等)					
<平成 25 年度>					
実施 (換地) 設計、用地取得、工事開始					
<平成 26 年度>					
仮換地指定、工事、建物等物件移転 (補償) 開始、宅地供給開始					
<平成 27 年度>					
工事、建物等物件移転 (補償)					
<平成 28~30 年度>					
工事					
<平成 31 年度>					
工事完了					
東日本大震災の被害との関係					
東日本大震災において、山田地区では、波高約8mの津波により防潮堤や河川堤防が破壊され、その結果、1,300棟が全壊、284名の死亡者が発生するという事態が生じた。 本事業は、山田地区住民の安全を確保するとともに、土地区画整理の手法を用いて、地盤嵩上げ 等による市街地の復興を促進しようとするものである。 ※区域の被害状況も記載して下さい。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし					
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。					
関連する基幹事業					
事業番号					
事業名					
交付団体					
基幹事業との関連性					

(様式 1-3)

山田町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

第 22 回 : 平成 30 年 12 月時点 (前回 : 第 19 回)

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	116	事業名	災害復興公営住宅整備事業 (飯岡)		事業番号	D-4-20
交付団体		町	事業実施主体 (直接/間接)		町 (直接)	
総交付対象事業費		1,568,237 (千円)	全体事業費		2,266,766 (千円)	
事業概要						
東日本大震災津波により甚大な被害を受けた本町沿岸部において、住宅を失った被災者の居住の安定を図るため、恒久的な住宅の供給を推進する必要がある。 当該事業は、災害復興公営住宅等の整備を行い、被災者の生活再建を支援するものである。						
【山田町復興計画】						
■ (P38) 5-3. (2) . ③. ○安心して暮らせる住宅の供給整備 (事業間流用による経費の変更) (平成 29 年 10 月 11 日) 29 年度事業費として、D-4-4 災害復興公営住宅整備事業 (大沢下条) より 219,201 千円 (国費 : 26 繰越予算 191,800 千円) 及び、D-4-5 災害復興公営住宅整備事業 (山田中央) より 156,656 千円 (国費 : 26 繰越予算 137,074 千円) を流用。これにより交付対象事業費は、1,568,237 千円 (国費 : 1,372,206 千円) から 1,944,094 千円 (国費 : 1,701,080 千円) に増額。 (事業間流用による経費の変更) (平成 30 年 10 月 10 日) 30 年度事業費として、D-23-7 船越・田の浜地区防災集団移転促進事業より 322,672 千円 (国費 : 23 繰越予算 282,338 千円) を流用。これにより交付対象事業費は、1,944,094 千円 (国費 : 1,701,080 千円) から 2,266,766 千円 (国費 : 1,983,418 千円) に増額。 (なお、全体事業費については、事業計画の見直しにより、2,507,880 千円から 2,266,766 千円に減額。)						
※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください						
当面の事業概要						
年度		団地名等	飯岡団地 (戸建:36 戸)			
平成 28 年度		用地選定・調査				
平成 29 年度		設計				
平成 30 年度		工事・入居				
東日本大震災の被害との関係						
東日本大震災により町内において 3000 戸以上の住宅が全半壊しており、罹災した住宅困窮者に対して低廉な公営住宅を整備するものである。 ※区域の被害状況も記載して下さい。						
関連する災害復旧事業の概要						
なし						
※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。						
関連する基幹事業						
事業番号						
事業名						
交付団体						
基幹事業との関連性						